



【 利用者の方からの質問 】

専業農家ではなく、小さな畑で花き類や野菜を作っていますが、どのくらいの肥料や農薬を使えばいいのかわかりません。

10m×10mくらいの畑に入れる肥料や農薬はどのくらい必要でしょうか？ 特に堆肥の投入量をご教示下さい。



【 豊嶋さんからの回答 】

本や栽培資料では、資材の投入量は10a(1反)が最小単位になっていることが多いですね。

牛糞堆肥2t/10a

高度化成肥料100kg/10a

〇〇水和剤1000倍希釈 100～300L/10a

といった具合です。10m×10mの畑は1aですから、単純に10aの数字を1/10にしてあげればいいでしょう。農薬の場合は狭いと丁寧に散布できますから最小量100Lの1/10でいいと思います。

袋入りの牛糞堆肥やバーク堆肥は一般的な肥料や鶏糞のようにkgではなく40Lなどリットル単位で販売されていますから少し計算が面倒です。kgも併記されていればそれに従って200～300kgになるように袋数を用意してください。一袋10kgでしたら20～30袋になります。重さの表示がない場合は、水分量や副原料によりますが40Lはだいたい10～15kgの間です。持ってみた感じで判断する、試しにひとつ買って実際に計量してみるなどして計算してみてください。

牛糞堆肥やバーク堆肥はどの作物でも2～3t/10a入れるように書かれていることが多いです。この数字には根拠がありまして、年単位の長い目で見た場合に土の中の有機物の量が作物の生育に好ましい量で一定する年あたりの堆肥の投入量がその数字なのです。まんのう町の水田土壌なら年間2t/10a(200kg)でいいかと思えます。春秋2作する場合に、どちらかの前に全部入れるあるいは春と秋に分けて入れる、どちらでもいいと思います。畑の準備期間の余裕があるほうに全部入れておくのが段取り上便利かもしれませんね。

